

武蔵関駅まちづくり ニュース



平成24年 3月

まちづくりフォーラム、オープンハウスを開催しました！

●開催報告

2月23日（木）・24日（金）・25日（土）の3日間にわたり、関区民センター講習室にて武蔵関駅周辺地区まちづくりオープンハウスを開設しました。

また、2月25日（土）の午前10時から、関区民センターにて、武蔵関駅周辺地区まちづくりフォーラムを開催しました。

<オープンハウス>

オープンハウスでは、『武蔵関の昔と今』と題した写真、まちづくり協議会での検討内容を取りまとめた『まちづくり提言書〔案〕』の概要、鉄道立体化による整備効果などを紹介した展示や、石神井公園ふるさと文化館よりお借りした書籍の閲覧コーナーなどを設けるとともに、来場された方々から、まちづくり提言〔案〕などに対するご意見やご質問などをお聞きすることができました。



【オープンハウスの様子】



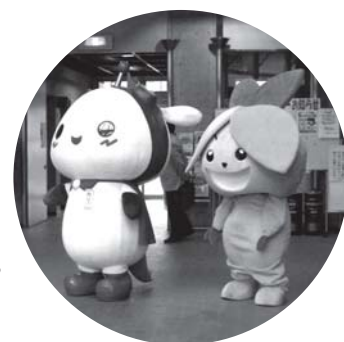
【フォーラムの様子】

<フォーラム>

フォーラムでは、長坂淳子先生による「関町の遺跡 旧石器・縄文～絵図にみる江戸時代の関村」と鈴木義範先生による「『関町』の変遷と西武鉄道“秘話”」をテーマとした歴史講演、「まちづくり提言書〔案〕の報告」、西武新宿線沿線3駅のまちづくり協議会の代表によるまちづくり座談会を行いました。

当日は、みなさん熱心に、武蔵関駅周辺にまつわる歴史のお話やまちづくり提言の概要、3駅でのまちづくり協議会による活動などに耳を傾けていらっしゃいました。

また、ねり丸やぴいちゃんも駆けつけ、会場を盛り上げてくれました。



ご来場ありがとうございました！！！！

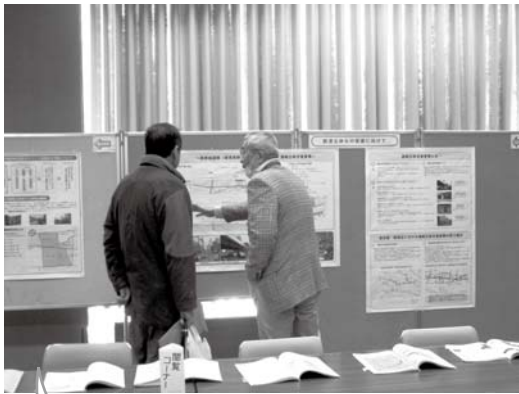
オープンハウス
2/23 (木)
～ 25 (土)

● 武蔵関周辺の「昔と今」



【会場の様子】

● 連続立体交差事業に関する展示



【会場の様子】

連続立体交差事業のコーナーでは、事業化の具体性や道路整備との関連性などについての質問がありました。

※内容の詳細につきましては、練馬区のホームページ（武蔵関駅周辺地区のまちづくり）をご覧ください。

● 提言書〔案〕の概要



【会場の様子】

※内容の詳細につきましては、練馬区のホームページ（武蔵関駅周辺地区のまちづくり）をご覧ください。



オープンハウスには、3日間で延べ**257名**の方がいらしてくださいました！

武蔵関周辺の昔と今の写真展示には、多くの方が足を止め、懐かしくご覧になっていました。

過去から現在のまちの変化を写真で見ることで、10年後～20年後の武蔵関のまちの姿も思い描いていただけたでしょうか。

武蔵関駅周辺のまちづくりについて、多くのご意見をいただきました。



【お寄せいただいた主なご意見】

- 交通網の整備や、川の整備工事によるまちの変化、その後のイメージを検討してほしい。
- 上石神井地区のまちづくりとの連携も視野に入れて研究・検討する必要がある。
- 車と人の整理が出来るよう、工夫してほしい。（南側駅前道路の混雑が多い）
- 安全、安心でお年寄りが住みやすいまちづくり。

【アンケート結果】

- 提言書〔案〕に関するアンケートでは、重視すべきテーマの方針として「水とみどり」が全体の43%と最も多く、次いで「道路・交通体系」の38%でした。
- 取組のアイデアには、「駅前をもう少し広くゆったりできると良い（道路・交通）」「避難空地、広場をつくる（あんしん住環境）」など多くのご意見をお寄せいただきました。

提言書としてのとりまとめに際し、参考にさせていただきます。



1 開会



【開会の様子】

2月25日（土）に開催されたフォーラムには、雨天にもかかわらず大勢の方が参加して下さいました。

フォーラム
2/25（土）
10:00～10:45



2 歴史講演

歴史講演は、長坂淳子先生による「関町の遺跡 旧石器・縄文～絵図に見る江戸時代の関村」ならびに鈴木義範先生による「『関町』の変遷と西武鉄道“秘話”」の2つのテーマで行われました。それぞれ興味深い内容で、皆さん熱心に聴かれていらっしゃいました。



【長坂淳子先生の講演の様子】



【鈴木義範先生の講演の様子】



【質疑応答の様子】

アンケートでも
● 面白かった
● 貴重なお話しであった
● もっと詳しく聞きたい
● 時間が短かった
などのご意見が多く、関心の高さが伺えました。

3

西武新宿線のまちづくり



【『提言書〔案〕』の報告】

★まちづくり提言書〔案〕の報告

まちづくり協議会で取りまとめた「まちづくり提言書〔案〕」の概要の報告を行いました。

アンケートでは
● 良かった
● 期待している
● 全体的によくまとめられていて、分かりやすかった
● まちづくりの目標として、3人の主人公を想定したところは、イメージが具体的だった（まちづくりの目標を設定しやすくて、良いと思った）
などの意見がありましたが、
● 対象地域が狭いのではないかと
● 目標が明確でない
などのご指摘もありました。

★西武新宿線沿線のまちづくり座談会

上井草、上石神井、武蔵関3駅のまちづくり協議会の代表者の参加によるまちづくり座談会を行いました。それぞれのまちの特徴や、今後のまちづくりの方向などについて意見交換が行われました。



【座談会の様子】

アンケートでは
● 積極的に取り組んでいる
● 3駅の取り組みについて、直接聞くことが出来て、参考になった
● 3駅の会長が一堂に集まって、何かが生まれると思う
● 3駅の協議会の顔合わせやフォーラムが実行できた事がまずは大きな一歩
● 立体化してほしいが、何十年もかかるのではないかと
● 単に高架にしても、まちは一体化しないのではないかと
などの意見もありました。

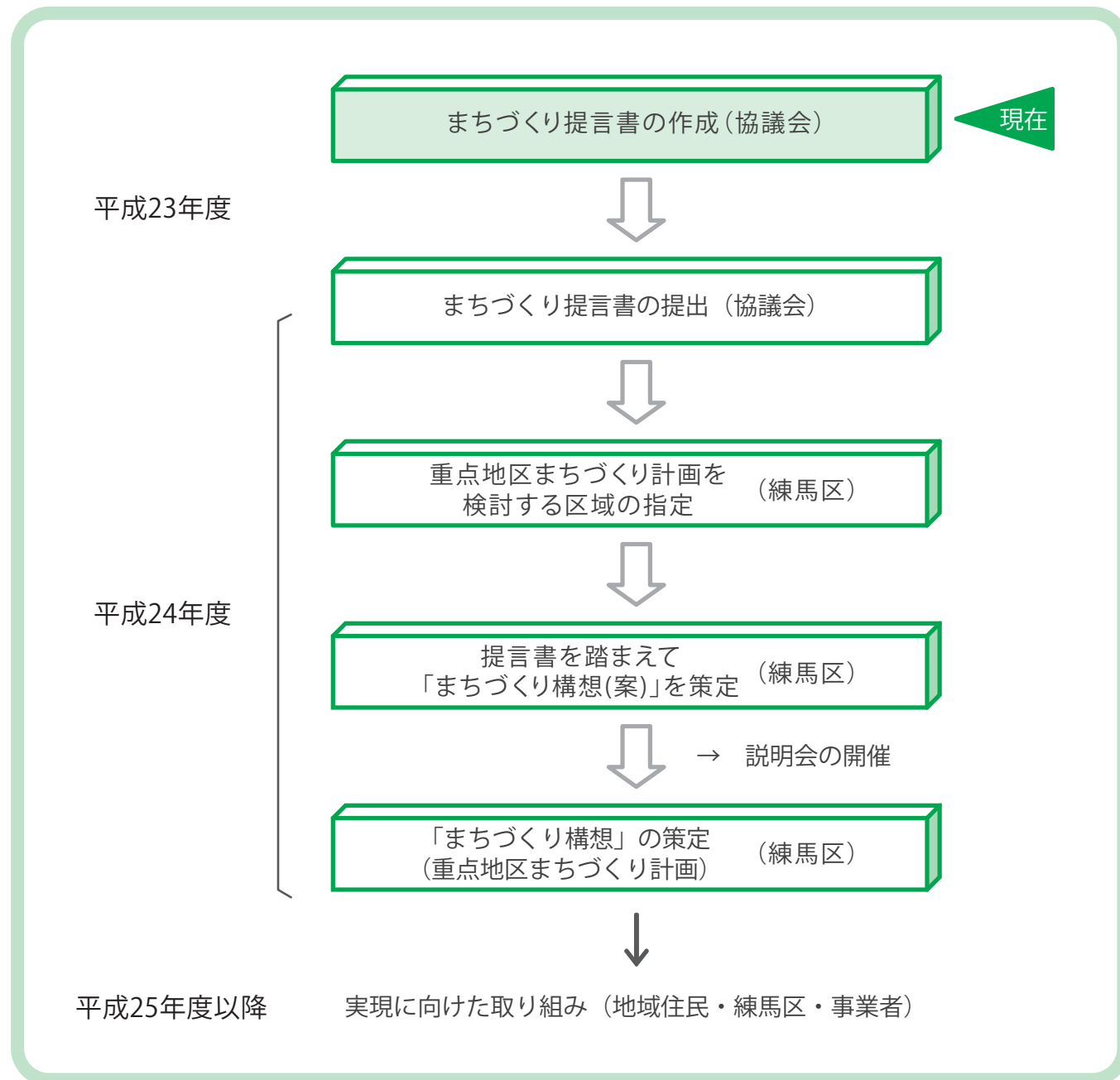
今後のまちづくりの進め方

●これからのまちづくりの進め方

まちづくり協議会では、オープンハウス・フォーラムで、地域みなさんから寄せいただいた意見を参考に「まちづくり提言書」を取りまとめ、練馬区に提出します。

練馬区は、「まちづくり提言書」を踏まえて「まちづくり構想」を作成するとともに、平成24年度には、練馬区まちづくり条例に基づく「重点地区まちづくり計画」に位置付ける予定です。

*重点地区まちづくり計画とは、練馬区まちづくり条例で定められている「区が、住民等および事業者と協力しながら、重点的かつ積極的に特定の地区のまちづくりを推進するために定める計画」のことです。



問い合わせ先

武蔵関駅周辺地区まちづくり協議会事務局

練馬区 環境まちづくり事業本部 都市整備部 西部地域まちづくり課

電話：5984-1278 (直通)

担当：渡邊・山口・木村・大塚